

指定管理業務評価結果書

1 施設の名称等

(1) 公の施設の名称	高齢者総合福祉施設「めぐみ荘」
(2) 指定管理者	所在地 津山市山北 520 番地 名 称 一般財団法人 津山市都市整備公社 代表者 理事長 高山 文秀
(3) 公の施設の所管部署	環境福祉部社会福祉事務所高齢介護課
(4) 指定期間	平成 26 年 4 月 1 日から平成 31 年 3 月 31 日
(5) 評価対象期間	平成 26 年 4 月 1 日から平成 27 年 3 月 31 日

2 施設の利用状況

(1) 利用者数等	入浴者 55,347 人（市内 44,073 人、市外 3,553 人、マツン 420 人 他） 施設利用者 1,779 人（会議室 13 人、ビーチリヤード 392 人、和室 1,374 人） 総利用者数 57,126 人
(2) 事業の内容	高齢者総合福祉施設として、温泉を利用した地域住民の健康の増進、交流と地域活性化、憩いとやすらぎ及び介護予防の拠点となるための取り組みを実施。

3 収支の状況

(1) 収入 (指定管理者の収入)	総額 38,891 千円 市指定管理料 15,613 千円 利用料金収入 22,287 千円 その他の収入 991 千円
(2) 支出 (指定管理者の支出)	総額 41,858 千円 主な支出 人件費 10,924 千円 光熱水費 14,954 千円 保守料・修繕費等 4,762 千円

4 総合評価結果

(1)アンケート調査の概要	利用者の利便性向上及び施設管理の充実を図るため、アンケートを実施。また自主事業（イベント）実施の際にもアンケート調査を行い、今後の事業展開の参考としている。
(2)指定管理者の自己評価	<ul style="list-style-type: none">季節に合わせた薬湯や毎月 26 日の風呂の日イベント、クリスマスイベント等を開催した。施設の円滑な管理運営を図るために、津山市加茂郷文化ふれあい施設運営委員会を開催した。加茂地域の関係者を運営委員に委嘱し、事業計画等について助言や提案を受けた。当該施設の設置目的である健康増進や介護予防を目的として、保健師を講師に招き、高齢者の転倒予防を題材とした介護予防講座を開催し、参加者から好評を得た。施設管理においては、利用者の安全確保を第一とし、水質検査（特にレジオネラ細菌等）を行うとともに、すべての配管清掃を

	<p>行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指定管理初年度であるが、施設の老朽化により予想以上の修繕費等が嵩むとともに、光熱費の負担増により収支は赤字となった。 ・旧指定管理者が発行した回数券の使用期限に制限がないため、旧回数券の使用により、収入が伸び悩む一因となっている。 <p>これらのことから今年度は、概ね良好に業務を推進したものと評価するが、今後、施設設置の目的に沿って利用促進を積極的に図り、収支の改善に努めたい。</p>
(3) 市の評価	<p>地域の方々や利用者の意見を積極的に取り入れ、ニーズに対応したイベントの実施、さらに施設の設置目的である市民の健康の増進、交流及び介護予防の拠点施設としての役割を果たすための取り組み状況については高く評価できる。また、老朽化に伴い修繕費等が嵩む中、コスト削減を図るなど経営努力には一定の評価ができる。</p>